

想定震度と過去の津波浸水深

東海・東南海・南海地震による想定震度



【凡例】
震度階級
7
6 強
6 弱
5 強

宝永地震・安政地震の津波浸水深



中央防災会議で設定している想定地震断層モデルを用い、和歌山県が「県防災会議地震部会」の了承を得て、想定震度を予測しています。

地震の規模 (マグニチュード)	8.6 相当
震源断層の位置	駿河トラフ～南海トラフ
震源断層の深さ	10km～30km

0 0.5 1 2 3 4 キロメートル

御坊市津波浸水予測図（ハザードマップ）

想定津波：東海・東南海・南海地震同時発生（1707 年宝永地震級）に伴う津波の規模（マグニチュード 8.6 程度）

潮位：満潮時 T.P.* +0.8m
*T.P.: 東京湾平均海面—陸地の標高「海拔高度」の基準面

- ・強い地震や弱い地震であっても長い時間ゆっくりとした揺れを感じた時は、直ぐに津波の危険のないところに避難してください。
- ・津波の浸水域はあくまでもひとつの想定ですので、地震の規模や状況により、実際の浸水域とは異なる可能性があることを留意してください。